

# なかね 大 NEWS

VOL.2  
2019.09

一人のために、未来のために！  
子どもの命と笑顔を守ります！



## 港区議会定例会にて質問に立ちました！

令和元年第2回港区議会定例会が6月19日～28日の日程で開かれ、2日目の一般質問で公明党議員団の一員として登壇させていただき、3点にわたって質問をいたしました。



質問しました!!



## 防犯カメラ設置促進に向けたとりくみについて

**Q** 昨今、子どもたちが犯罪や事故に巻き込まれるケースが増える中、地域の安全安心を向上させるためにも、犯罪の抑止のためにも防犯カメラ設置は必要不可欠。そのためにも設置促進に向け、地域団体への強い働きかけや設置費用の助成拡充を図っていただきたい。

**A** 今後、地域団体へ更なる設置促進の働きかけを行うとともに、地域団体の負担軽減に向け、東京都の補助制度の活用も含めた区の補助制度の見直しを検討してまいります。(この答弁に対し設置費の助成拡大が決定しました。裏面の実績欄参照)



質問しました!!



## 母乳育児への支援について

**Q** 出産後、国も推奨している母乳育児を希望するお母さんが90%を超える中、思うように育児ができず悩む方がいます。そうした家庭のお母さんと子どもを支えるためにも、区として母乳外来の助成など産後ケア事業の拡充を図るべきではないでしょうか？

**A** 産前産後支援事業において、母乳育児への支援は非常に重要なものの一つです。今後も、一人ひとりに対応した母乳育児への支援を継続するとともに、母乳外来に関する費用助成等の支援につきましては、利用状況等の実態を調査してまいります。



質問しました!!



## 高輪総合支所5Fの自転車駐車場について

**Q** 現在、高輪総合支所5F横の松が丘暫定自転車置場には自転車があふれ、出入りの際に歩行者とも接触が懸念されています。今後も利用者増加が予想されるため、自転車駐車場を拡充していただきたい。

**A** 令和2年10月から行う大規模改修を機会に、施設の安全・安心を確保しつつ、「高輪コミュニティーぷらざ」の利便性の向上につながるよう、自転車シェアリングポートの併設とも併せて、地域の声を伺いながら、整備を検討してまいります。



実現

みなさまの声を **カタチ** にしました！

## 防犯カメラの設置費助成が拡大！

この度、東京都の助成金を活用し、令和2年度から設置費用の地域負担額が現行の1/4から1/6へと引き下げられることになり、防犯カメラの設置促進が図られることになりました。

区議会公明党として、地域の防犯、子どもたちの安心・安全のために防犯カメラの必要性を強く訴え、設置促進の取り組みを要望したものが実現いたしました！



実現しました

## 屋外喫煙所の受動喫煙防止対策が前進！

2018年に実施した「受動喫煙対策に関するアンケート調査」に併せて、同年9月定例会で、屋外指定喫煙場所の分煙効果を高める整備を訴えました。その結果、本年6月定例会で成立した補正予算によって、区内19カ所の屋外喫煙場所で、パーティションの高さを高くしたり、入り口を曲げてくぐらせる「クランク化」によって、中に入って吸うことを意識づけさせる改善が実施されることに！



実現しました

## 民間賃貸住宅の住み替え支援が充実！

これまで高齢者の方々から住宅に関するご相談を多く頂き、長年にわたり公明党議員団は議会で訴えて参りました。

その結果、本年6月から区は民間賃貸住宅の紹介、保証人がいない場合の債務保証会社の紹介及び初回保証委託料を助成し、住宅退去時の残置家財等の撤去に要する経費等も保証、さらに、入居費用の一部助成等も充実しました。



実現しました

## 区内小中学校体育館へのエアコン設置が前倒し！

体育館は体育授業やクラブ活動、また災害時の避難所としても使われることから、区議会公明党ではエアコン設置の計画前倒しを提案し、議会質問などで求めて参りました。また区民の皆さまから頂いた、1,677筆の署名を添えて区長、教育長への設置要望を行いました。その結果、赤羽小を除く、未設置校全ての体育館に今年の夏休み中に設置が実現！



実現しました



## 大ちゃんレポート



## 福岡空港および福岡市街地を視察

港区交通・環境等特別委員会の一員として、羽田空港機能強化による区民生活への影響を調査するため、港区と同じ条件下で飛行している福岡市街地の視察をして参りました。500m上空の飛行機音は会話を遮断されるほどの大きさはなく、通行していて耳を塞いだり、気にするようなくさをする方はいらっしゃいませんでした。また落下物の事例は、福岡市ではこの10年間ではありませんでした。

港区では、まだまだ新飛行経路に関する情報等の周知が十分ではないため不安を感じている方がおられます。引き続ききめ細やかな情報提供や丁寧な説明を行うとともに、さらなる安全対策や騒音対策等に積極的に取り組むよう訴えて参ります。

